

『源氏物語』に埋め込まれた真意を読む

～与謝野晶子と瀬戸内寂聴より～



<『源氏物語』を原文で読む>

講座を十年間続けられている講師が、作者の紫式部が物語の中に埋め込んだ強い思いを現代語訳している与謝野晶子、瀬戸内寂聴とともに、女性の研究者の視点から時空を超えて読み解きます。

令和元年

9 / 22 (日)

14:00 開講 (13:30 開場)

MIE CENTER FOR THE ARTS
三重県総合文化センター

【会場】三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」多目的ホール

【定員】300名 (先着順・要申込) ※当日空きがあれば申込なしでも入場可

【託児】ご希望の方は9/8 (日)までにご相談ください。

【申込・お問合せ】三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」 TEL 059-233-1130

〒514-0061 三重県津市一身田上津部田1234 E-mail: frente@center-mie.or.jp

かわ はら とく こ
講師・朗読 **河原 徳子** さん

徳島市生まれ。朗読文学サークルパティオ主宰
日本文学研究家。三重県生涯学習センター、
その他さまざまな市町で文学講座講師を務める。
著書『となりの文豪』風媒社

にし の あい
ピアノ演奏 **西野 愛** さん



主催：男女共同参画みえネット・三重の女性史研究会・三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」

共催：三重県生涯学習センター

平成29年度の「情報誌『Frente』」に連載していた河原徳子さんによるコラム「女性と文学」。最終回では「『源氏物語』に埋め込まれた本当の声」と題し、「源氏物語」の作者である紫式部が作品に込めた想いを綴っていただきました。
本講演会では、誌面では語り尽くすことができなかった想いをたっぷりとお話しいただきます。

『女ほど身の処し方が窮屈で、かわいそうな者はありません。悲しいことも楽しいことも分らないような感じで誤魔化して、人前にも出ないで暮らしているのでは、どうして生き甲斐のある人生を歩めるでしょうか!』

この紫の上の言葉は、まさに人間として絶対的な不満を爆発させており、時代と社会の中で本来の姿を歪めて生きねばならない女性の真の姿を見抜いている言葉です。これは作者である紫式部が、女性というものの不自由さ、自分の言いたいことも言えない抑圧された存在であることをしっかりと自覚して登場人物に語らせたということです。物語はこの後、源氏が世間の思惑や他人の目を気にして、何も実行できない様を描いていきます。

情報誌「Frente」女性と文学より 抜粋

= プログラム =

お話
朗読とピアノ伴奏
朗読
群読

= 講師・朗読 =

かわ はら とく こ
河原 徳子 さん

徳島市生まれ。朗読文学サークルパティオ主宰
日本文学研究家。三重県生涯学習センター、
その他さまざまな市町で文学講座講師を務める。
著書『となりの文豪』風媒社



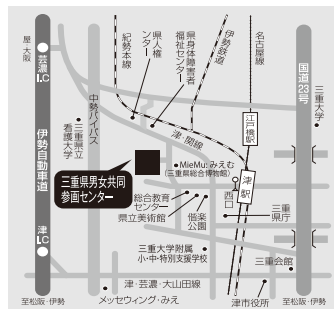
にし の あい
西野 愛 さん

ピアノ演奏
四日市市出身。フェリス女学院大学器楽科卒業。
愛知県立芸術大学大学院修士課程修了。現在、
室内楽、伴奏、バレエ伴奏などに取組んでいる。



会場へのアクセス

- 鉄 道：近鉄名古屋線、JR紀勢本線、伊勢鉄道津駅西口下車
バ ス：三重交通路線バスで「総合文化センター行き・夢が丘団地行き（系統番号89）」乗車
バス停「総合文化センター前・総合文化センター」下車
徒 歩：津駅西口から約25分（1.8Km）
タクシー：津駅西口から約5分
自家用車：伊勢自動車道 芸濃インターから約15分
伊勢自動車道 津インターから約10分
※駐車場混雑が予想されますので、できるかぎり公共交通機関をご利用ください。



お申込み・お問合せ

三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」 **FAX 059-233-1135**
〒514-0061 三重県津市一身田上津部田1234 TEL059-233-1130 E-mail: frente@center-mie.or.jp

キリトリ

『源氏物語』に埋め込まれた真意を読む
～与謝野晶子と瀬戸内寂聴より～

参加申込書

センター記入欄	No.	受付印
	月 日	
	郵 F T 持	

ふりがな	年 齢	託児 ※ご希望の方は9月8日(日)までにご相談ください
名 前	歳代	あり・なし
電 話	() —	名前 年齢 (イベント当日時点) 歳 ヶ月

※ご記入いただいた個人情報は、講座に関する連絡のために使用させていただきます。お預かりした個人情報は個人情報保護法に基づき適切に管理いたします。個人情報に関するお問い合わせは公益財団法人三重県文化振興事業団総務部 059-233-1103 までお願いします。